

新型コロナウイルス感染症の状況について

1 県内の発生状況について

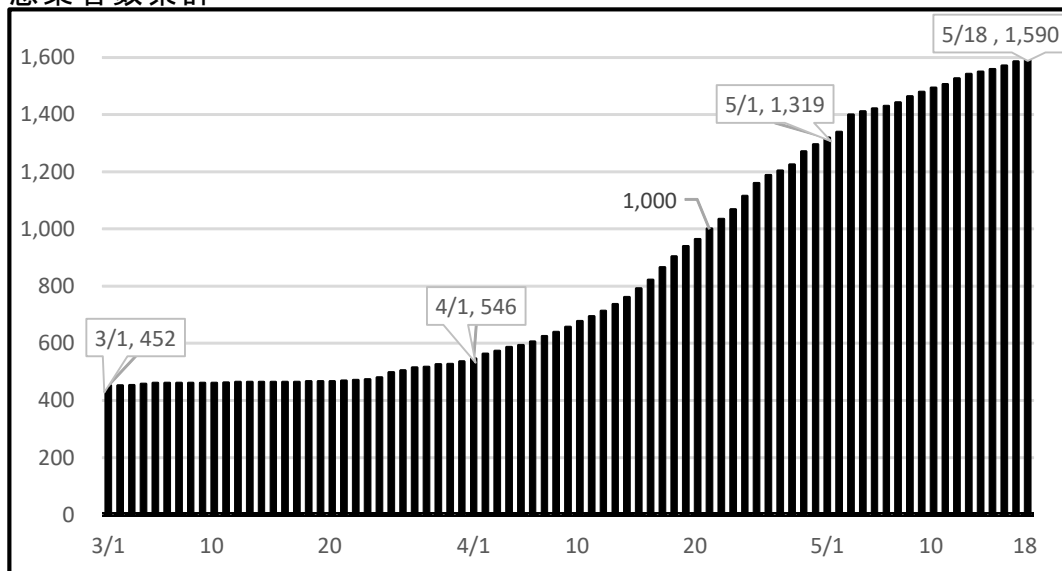
(1) 感染者の発生状況

- ・本県の「感染者数の累計」は1,590名（5月18日発表）。
- ・「4月の感染者数」は773人（3月の感染者数94名の8倍以上）。
- ・「5月2日確認の感染者数」は過去最多の60名。
- ・「直近1週間の新規感染者数」は、4月25日の256名をピークに、4月6日から20日連続で最高値を更新するが、5月4日以降、新規感染者は減少傾向。

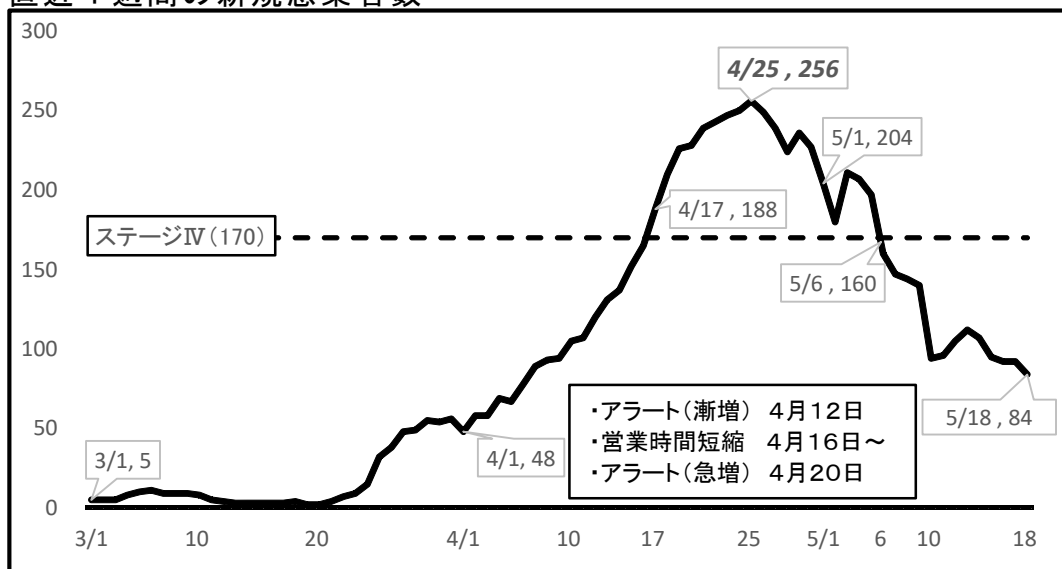
○月別感染者数

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2	3
R2	2	0	1	20	107	15	16	17	18	187	66	94	543
R3	773	271	*5/17まで										1,044

○感染者数累計

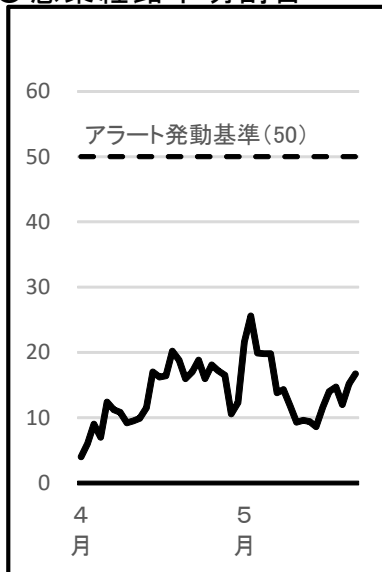


○直近1週間の新規感染者数

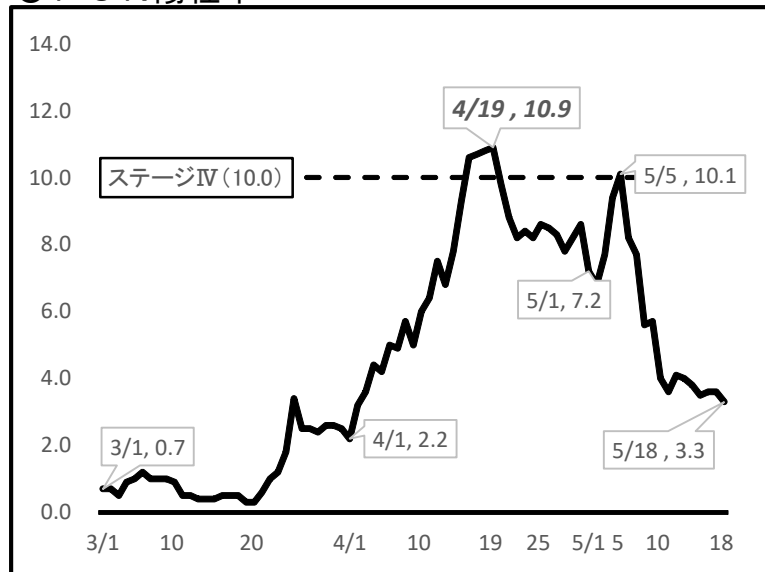


- ・感染経路が不明な者の割合は、概ね20%を下回る水準を維持。
- ・陽性率については、4月19日をピークに概ね10%を下回っている。

○感染経路不明割合



○PCR陽性率



(2) 変異株について

- ・変異株スクリーニング検査陽性率 (県)
 - ① 2月19日～3月22日実施分 17.9% (26/145検体)
 - ② 3月30日～5月11日実施分 93.3% (168/180検体)
- ・ゲノム解析 (国立感染症研究所)
 - 結果が判明した48検体の全てが「英国型のN501Y変異株」
- ・変異株スクリーニング検査体制の強化
 - 5月10日以降、保健製薬環境センターに加え、家畜防疫衛生センターでも検査を実施

(3) クラスターの発生状況

- ・令和3年3月以降、16件のクラスターが発生。
- ・医療機関、高齢者施設、飲食店のほか、職場や学校など、クラスター発生が多様化。

(5月18日発表)

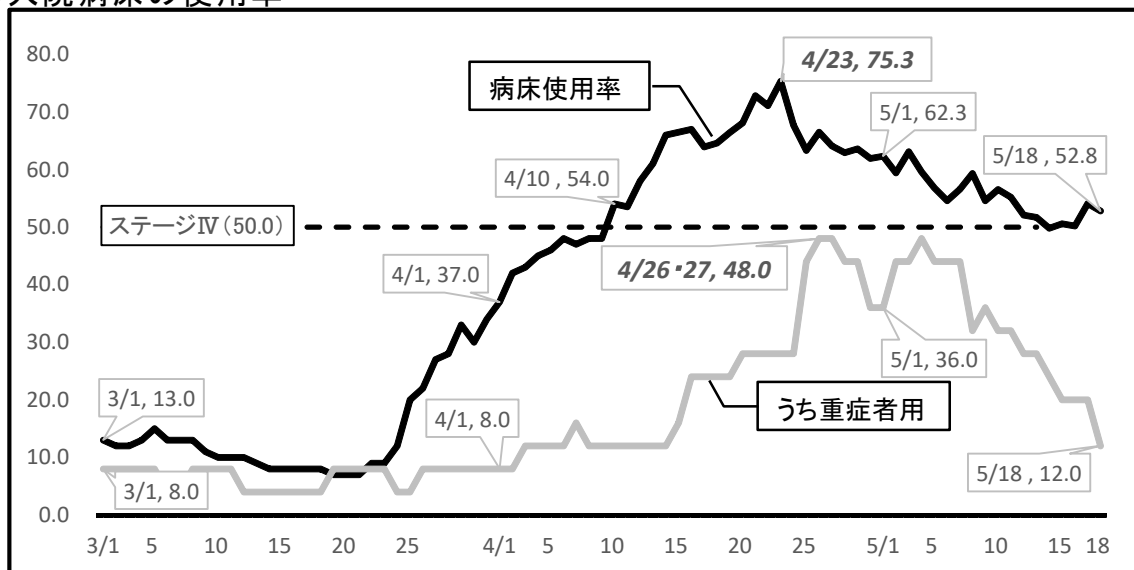
3月	3件	12例目	会社関連クラスター	(17人)
		13例目	南海病院関連クラスター	(108人)
		14例目	徳島大学関連クラスター	(8人)
4月	9件	15例目	県職員関連クラスター	(22人)
		16例目	会社関連クラスター	(10人)
		17例目	カラオケ喫茶関連クラスター	(7人)
		18例目	飲食店関連クラスター	(13人)
		19例目	中央病院関連クラスター	(12人)
		20例目	飲食店クラスター	(8人)
		21例目	高齢者施設関連クラスター	(11人)
		22例目	鴨島第一中学校関連クラスター	(12人)
		23例目	富岡東中学校・高等学校関連クラスター	(68人)
5月	4件	24例目	高齢者施設関連クラスター	(10人)
		25例目	医療機関関連クラスター	(60人)
		26例目	プロスポーツチームクラスター	(13人)
		27例目	高齢者施設関連クラスター	(7人)

2 医療提供体制について

(1) 入院病床の状況

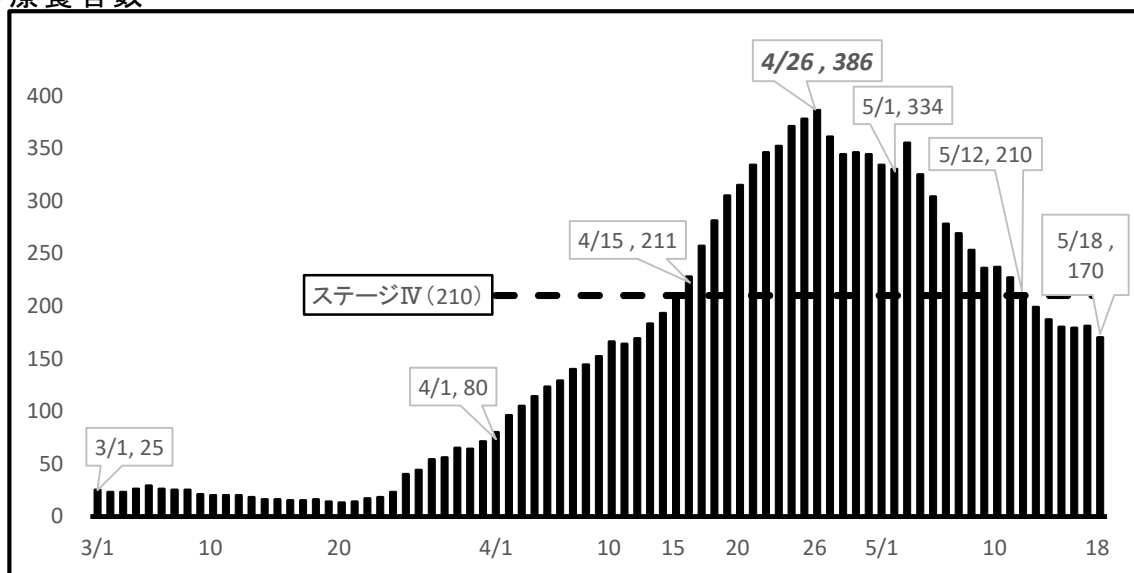
- ・ 4 月以降の感染者の急増を受け、病床使用率は、3 月 1 日の 13.0 % から 4 月 1 日には 37.0 % へ上昇。
- ・ 4 月 10 日には、ステージⅣとなる 54.0 %。
- ・ 4 月 23 日に最高値 75.3 % となり、以後は減少傾向。

○入院病床の使用率



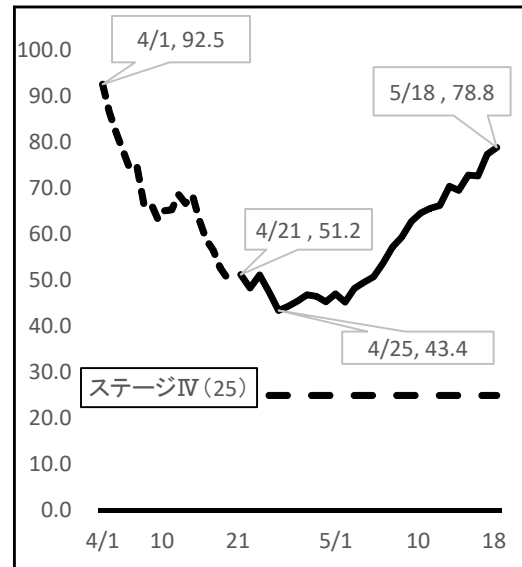
- ・ 療養者数は、4 月 15 日にステージⅣの 210 人を超える 211 人。
- ・ 4 月 26 日の 386 人をピークに、以後は減少傾向。

○療養者数



○入院率（４月２１日から「アラートの指標」に追加）

- ・療養者に占める入院している人の割合（入院率：アラート発動基準４０％）については、４月以降、感染者の急増を受け、４月２５日には４３．４％に下降したが、以後、改善傾向。



(2) 県の対応（４月以降）

○コロナ対応のための機能分担

- ・４月１７日より、県立中央病院をコロナ対応の基幹病院として、重症・中等症の患者受入に重点化。
- ・これに伴い、３次救急と救急外来の受入について、徳島赤十字病院をはじめ、関係医療機関に協力を依頼。

○徳島県新型コロナウイルス感染症対策協議会（４月２３日開催）

- ・１２入院受入医療機関の対応病床を「２００床」から３０床増床。
- ・新型コロナウイルス感染症から回復した後、引き続き入院管理が必要な患者を受け入れる後方支援医療機関を３０施設確保。

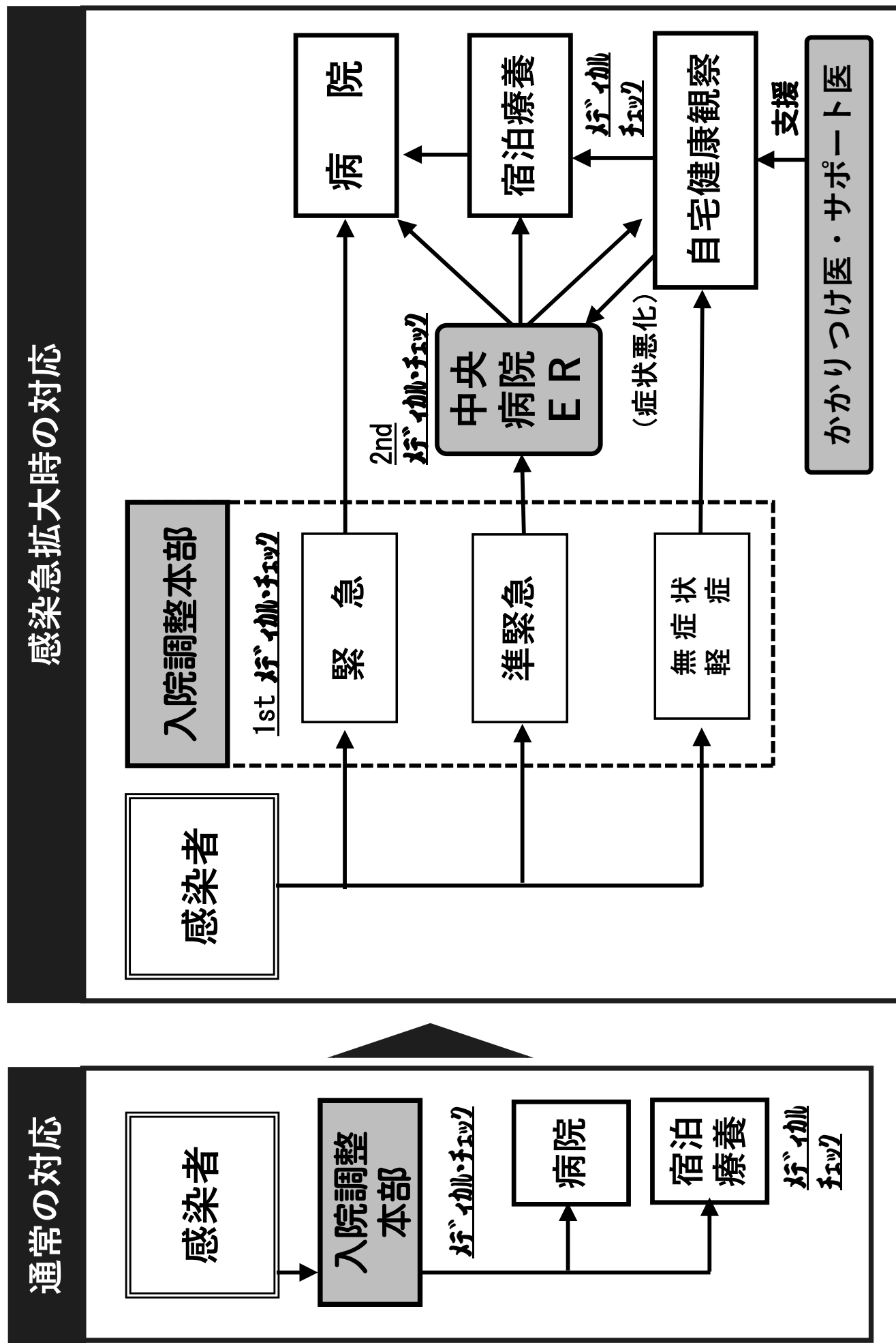
○宿泊療養施設の確保

- ・宿泊業界の協力により宿泊療養施設を拡大（２１０室→２７６室）
 - ４月２０日「東横イン徳島駅眉山口」の増室（１５０室→１６６室）
 - ５月１日「旧海部病院」の患者受入を開始（６０室）
 - ５月１日「ホテルサンシャイン徳島・本館」の受入を開始（２０室）
 - ５月８日「阿波観光ホテル」の受入を開始（３０室）

○県医師会等との連携による自宅健康観察への医療支援

- ・自宅における健康観察をサポートする「かかりつけ医」「サポート医」「かかりつけ薬局」「サポート薬局」のマッチングを開始（５月１日から）
- ・県から、「健康観察表」「パルスオキシメータ」等を送付するとともに、希望者に「必要物資支援セット（食料品・日用品）」を宅配。

新型コロナウイルス感染症の医療提供体制



3 ワクチン接種について

(1) ワクチン接種スケジュール

- ①医療従事者等（3月から接種開始）
- ②高齢者（4月12日の週から接種開始）
- ③基礎疾患を有する者・高齢者施設等の従事者・60歳から64歳の者
（高齢者の接種状況や予約の空き状況を踏まえ、順次接種を開始）

(2) 医療従事者等向け接種の状況

・ワクチン供給量

総供給量	70箱（77,220回分）	5/16配送完了
3月	16箱（15,600回分）	
4月	26箱（28,860回分）	
5月	28箱（32,760回分）	

・接種実績（5月14日現在）

接種対象者	接種実績		
約38,000人		1回目接種人員	2回目接種人員
約76,000回	44,098回 (58.0%)	29,026人 (76.4%)	15,072人 (39.7%)

(3) 高齢者向け接種の状況

- ・厚生労働省からの要請等（5月7日付け事務連絡）
 - ①高齢者向け接種に係る市町村計画を7月末へ前倒しすること
 - ②ファイザー社ワクチンについて、高齢者人口の2回分を6月最終週までに配送する
 - ③都道府県において、大規模接種会場の設置について積極的に検討してほしいこと（当該接種については、モデルナ社ワクチンによる）
- ・本県のワクチン供給見込み（ファイザー社製）

高齢者人口	接種回数 (×2回)	国の割当量	
242,908人	485,816回	498,615回	6月末まで